

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS2316										
科目名	スポーツ社会学の基礎										
担当教員	加藤 幸真										
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期								
曜日・時限	水 3										
講義室	オンライン	単位区分	選								
授業形態	講義	単位数	2								
科目大分類	専門										
科目中分類	専門基礎										
科目小分類	専門基礎										
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E 〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP4-I 〔理解力・分析力〕 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 E1 学識と専門技能（60%） I1 理解・分析と読解（20%） I3 情報分析（20%）										
教員の実務経験											
成績ターゲット区分	2 進行期～3 発展期										
科目概要・キーワード	本講義では、現代社会におけるスポーツを広く社会・文化事象とした社会学的視点から捉え、個人や社会（集団）との関係から、スポーツそのものの特徴や意義、社会的役割等について学習します。身近なスポーツに関わるトピックを取り上げ、これらの諸問題を探りながら、望ましいスポーツのあり方やスポーツ振興の方法について、様々な観点や具体的事象を基に学習します。また、各種のデータに基づいて、客観的に生涯スポーツと競技スポーツの現状を、資料・視聴覚教材等を用いて学びます。授業形態は講義形式により行います。なお、授業を補完・代替するためオンライン授業（ライブ配信型）を取り入れます。										
授業の趣旨	■ 副題 社会とスポーツの関係を学び、スポーツ社会学とは何かを説明できる人材になりましょう。 ■ 授業の目的 社会におけるスポーツの意義、役割について社会学的視点から説明することができる能力を身につけることを目的とします。 ■ 授業のポイント スポーツ社会学の基本理念のみならず、今日的な話題も取り上げながら講義を進めていきます。										
総合到達目標	■ 現代社会におけるスポーツを社会学的視点から捉え、スポーツの意義や役割、機能を具体的に説明できるようになる。 ・スポーツの今日的な意義や役割を適切に考察することができる（第1～3回、8回、15回） ・地域社会におけるスポーツの現状を把握し、説明することができる（第4～7回） ・スポーツを取り巻く環境を理解し、スポーツと社会のかかわり、またその機能を理解できる（第9～14回）										
成績評価方法	■ 授業参加度（70%）:適用ルーブリックE1・I1 （評価の観点）その日のポイントについてのミニレポートを課します。 （フィードバックの方法）授業内に解説します。 ■ 総括レポート1回（30%）:適用ルーブリックI1・I3 （評価の観点）総括レポートを課し、理解度を確認します。 （フィードバックの方法）レポート作成後に模範解答の提示と解説を行います。										
履修条件	ありません。										
履修上の注意点	「スポーツ」とは何か、「社会」とは何か、自身の考えをまとめておきましょう。										
授業内容	<table><tr><th>回</th><th>内容</th></tr><tr><td>1</td><td>①授業テーマ ガイダンス（全体テーマおよび進め方の説明） ②授業概要 授業のテーマや内容、スケジュール、評価方法について説明し、受講生が授業の準備を具体的にやるようにする。 ③予習（120分） シラバス内容をよく把握しておくこと。 ④復習（120分） 次週以降の授業準備を行うこと。</td></tr><tr><td>2</td><td>①授業テーマ 社会におけるスポーツ（1） ②授業概要 スポーツ社会学の概念が説明でき、スポーツを社会的現象として捉えることができるようする。 ③予習（120分） スポーツ、社会、スポーツ社会学とは何か、それぞれ調べておく。 ④復習（120分） スポーツ社会学の概念をまとめる。</td></tr><tr><td>3</td><td>①授業テーマ 社会におけるスポーツ（2） ②授業概要 競技スポーツと生涯スポーツの特徴を説明することができるようにする。</td></tr></table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス（全体テーマおよび進め方の説明） ②授業概要 授業のテーマや内容、スケジュール、評価方法について説明し、受講生が授業の準備を具体的にやるようにする。 ③予習（120分） シラバス内容をよく把握しておくこと。 ④復習（120分） 次週以降の授業準備を行うこと。	2	①授業テーマ 社会におけるスポーツ（1） ②授業概要 スポーツ社会学の概念が説明でき、スポーツを社会的現象として捉えることができるようする。 ③予習（120分） スポーツ、社会、スポーツ社会学とは何か、それぞれ調べておく。 ④復習（120分） スポーツ社会学の概念をまとめる。	3	①授業テーマ 社会におけるスポーツ（2） ②授業概要 競技スポーツと生涯スポーツの特徴を説明することができるようにする。		
回	内容										
1	①授業テーマ ガイダンス（全体テーマおよび進め方の説明） ②授業概要 授業のテーマや内容、スケジュール、評価方法について説明し、受講生が授業の準備を具体的にやるようにする。 ③予習（120分） シラバス内容をよく把握しておくこと。 ④復習（120分） 次週以降の授業準備を行うこと。										
2	①授業テーマ 社会におけるスポーツ（1） ②授業概要 スポーツ社会学の概念が説明でき、スポーツを社会的現象として捉えることができるようする。 ③予習（120分） スポーツ、社会、スポーツ社会学とは何か、それぞれ調べておく。 ④復習（120分） スポーツ社会学の概念をまとめる。										
3	①授業テーマ 社会におけるスポーツ（2） ②授業概要 競技スポーツと生涯スポーツの特徴を説明することができるようにする。										

	③予習（120分） 各種スポーツを競技スポーツと生涯スポーツに分類しておく。 ④復習（120分） 競技スポーツの今後の課題をまとめる。
4	①授業テーマ 地域におけるスポーツ（1） ②授業概要 部活動との対比の中で地域スポーツの特徴を説明することができるようにする。 ③予習（120分） 自身が住んでいる地域の部活動の現状を調べておく。 ④復習（120分） 地域スポーツのもつ機能をまとめる。
5	①授業テーマ 地域におけるスポーツ（2） ②授業概要 地域におけるスポーツ少年団の役割と機能を説明することができるようにする。 ③予習（120分） 自身が住んでいる地域のスポーツ少年団の現状を調べておく。 ④復習（120分） スポーツ少年団のもつ機能をまとめる。
6	①授業テーマ 地域におけるスポーツ（3） ②授業概要 総合型地域スポーツクラブの役割と機能を説明することができるようにする。 ③予習（120分） 自身が住んでいる地域の総合型地域スポーツクラブの現状を調べておく。 ④復習（120分） 総合型地域スポーツクラブのもつ機能をまとめる。
7	①授業テーマ 地域におけるスポーツ（4） ②授業概要 総合型地域スポーツクラブの具体的な事例を取り上げる。また各事例を通して総合型地域スポーツクラブの課題や社会的意義について説明できるようにする。 ③予習（120分） 自身が住んでいる地域の総合型地域スポーツクラブを1つ取り上げ、詳細に活動内容を調べておく。 ④復習（120分） 総合型地域スポーツクラブのもつ具体的な課題をまとめる。
8	①授業テーマ 日本のスポーツ政策と健康 ②授業概要 日本のスポーツ政策を取り上げながら、健康の増進との関係を説明できるようにする。 ③予習（120分） 健康の定義を調べて、自身の心身の状態と比較してみる。 ④復習（120分） スポーツ政策の現状をまとめる。
9	①授業テーマ スポーツとレクリエーション ②授業概要 レクリエーションとスポーツの関係を説明できるようにする。 ③予習（120分） レクリエーションおよびレジャーの意味を調べておく。 ④復習（120分） レクリエーションの概念をまとめる。
10	①授業テーマ スポーツのグローバル化 ②授業概要 世界のスポーツを取り上げ、近年の動向を説明することができる。 ③予習（120分） 世界的に人気のあるスポーツを調べておく。 ④復習（120分） 各国固有のスポーツをまとめる。
11	①授業テーマ オリンピックと国際大会 ②授業概要 オリンピックをはじめとする国際大会の変遷をまとめ、現状と課題を説明することができる。 ③予習（120分） 自身の競技における国際大会の概要（参加国数、国際ルール、出場資格など）を調べておく。 ④復習（120分） オリンピック開催のメリット・デメリットを自分なりにまとめる。
12	①授業テーマ スポーツのプロ化 ②授業概要 スポーツにおけるアマチュアリズムとプロ化の過程を説明することができる。 ③予習（120分） アマチュアリズムの意味を調べておく。 ④復習（120分） 日本におけるプロ化の過程をまとめる。
13	①授業テーマ スポーツと経済（1） ②授業概要 スポーツと経済の関係を多様な側面から説明することができる。 ③予習（120分） スポーツの商業化の過程を調べておく。 ④復習（120分） 自身の競技を対象にスポーツと経済の関係をまとめる。
14	①授業テーマ スポーツと経済（2） ②授業概要 スポーツの経済効果や商業主義について説明することができる。 ③予習（120分） スポーツ選手の副収入について調べておく。 ④復習（120分） 自身の競技を対象にスポーツの経済効果をまとめる。
15	①授業テーマ スポーツ社会学の基礎のまとめ ②授業概要 これまでの内容を振り返りまとめを行う。また授業内レポートを実施する。 ③予習（240分） 過去の講義のポイントを総復習しておく。 ④復習（60分） まとめの内容を振り返り自分なりに全講義のまとめを行う。
関連科目	スポーツ社会学演習（SSCS3608）
教科書	ありません。
参考書・参考URL	ありません。
連絡先・オフィスアワー	開講時に告知します。
研究比率	

